#### 29 年度 重点取組事項 ④

川上、川下との連携強化(トップセールス、「市場まつり」等の冠イベント など) 大学やホテル、食育関係団体等との共同事業(イベント)

#### ■目的

- 府市場の名を冠した「市場まつり」キャンペーンを量販店等で積極的に行い、府市場をPRしていきます。
- 卸と仲卸の連携による産地や販売店への販売提案により、集荷・販売量を確保します。
- ○「市場開放デー」を継続的に実施します。
- 市場が持つネットワーク(連携大学(梅花女子大学、追手門学院大学、大阪成蹊大学・短大等) やホテル等)を活用して、産地や小売店が求めるイベントや消費拡大を目指した食育活動を実施 します。また、これらのイベントが新たな販路の開拓につながるよう取組みます。

#### ■ 取組内容

#### ■市場まつり等の実施

- 延べ 16 回にわたるイオンや阪神、松坂屋等量販店、百貨店での「中央卸売市場まつり」を開催し、連携大学が作成したレシピの配布・試食など販売促進と市場の知名度向上に努めた。
- 29年10月には1か月にわたる「魚食普及月間」イベント(阪神梅田百貨店と連携した大阪湾 産等魚介類の販売等)を開催した。
- 各種イベントの開催にあたっては、市場広報大使「せりちゃん」を活用した。【23回】

#### ■産地との連携

- 香川県庵治漁協と連携しオリーブハマチのレシピ制作(29年11月、梅花女子大学生)を通じての魚食普及の推進と販売促進を図った。
- 追手門学院大学生が市場関係者と共に JA 徳島北に赴き意見交換会を開催 (29 年 12 月)。 こうのとりレンコンの収穫体験を実施するなど産地との交流を図った。
- 卸会社を通じ鳥取県や徳島県等の産地の協力を得て、大阪成蹊大学・短期大学でのらっきょうと梅をテーマとした食育授業やケーキ製作のコンテスト開催に協力した。
- 仲卸業者の協力を受け、産地紹介のポップ作成や売り場でのコーナー設置の提案など、百貨店 実店舗でのマネジメント実習に取組んだ。

#### ■食育関係その他

- 11月に開催する市場開放デーや中央卸売市場まつりにおける子供向け「模擬せり」の開催。
- 食育関係団体等との共同事業例:地域に出向いての「お魚教室」の開催(2 回)、茨木市民対象の「魅力発見ツアー」(29年6月)の受け入れ、こどもの欠食・孤食に対応するため、仲卸業者の協力による「NPO法人茨木こども食堂」への食材提供(29年11月~)など。
- **29** 年 **7** 月から、立命館大学茨木キャンパスとの事業連携に向け同大学地域連携室との協議を 進めている。
- ⇒ 写真参照 (P19~P23)

#### ■ 今後の取組

- 事業連携している近隣大学や新阪急ホテル、イオンや阪神・松坂屋等量販店、百貨店等との取り組みを一層強化していくと同時に、立命館大学との事業連携に向け調整を進める。
- **30** 年 **5** 月 **8** 日に市場開場 **40** 周年を迎えることから、市場開放デーや中央卸売市場まつり等のイベント開催にあたっては、**40** 周年記念の冠を付して一層盛大に開催する。

また、新たな **40** 周年記念イベントの開催についても、指定管理者とともに場内事業者と協議して取り組む。

## (1) 百貨店とのコラボによる市場まつり

### ①阪神百貨店魚食普及月間イベント



# ②京阪百貨店産地フェア



### ③松坂屋高槻店市場まつり



## ④近鉄百貨店奈良店市場まつり



#### (2) 量販店とのコラボによる市場まつり

#### イオン市場直送セール

▶毎月1回開催(府内各店舗で展開)



### (3) 産地との連携

#### ①水産漁場との意見交換会の実施



[香川県庵治漁協(オリーブハマチ)]



## ②青果産地JAとの意見交換会の実施



[JA徳島北(こうのとりレンコン)]

### (4) 食育の推進

### ①専門資格を有する社員の活用

▶認定食育アドバイザー、トータルフードコーディネーター

### ②キッズ市場の実施





## (5) 大阪府中央卸売市場 市場開放デー

(年1回実施、毎回3万人を超える来場者)





